

こんにちは！お元気ですか。

マツサカエンジニアリング 15 号を送ります！お楽しみください！

（※お電話頂いた時は・・・お電話有難うございます。

メック（英文名：Matsusaka Engineering Co.,Ltd の頭文字で MEC）です！と応答しますので
宜しくお願ひします)

—★ News Topics★—

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| [1. MEC 新商品-1] | 超高压洗浄機 SCUD (スカッド) DEBUT |
| [2. MEC 新商品-2] | もずく採取時の必需品 『もずっきー』 |
| [3. MEC 製品ニュース] | 経済的な高压 QP ポンプ ～QP-2S～ |
| [4. MEC 用途情報] | 解体現場での防塵散水について |
| [5. MEC 災害用途] | クボタディーゼル 60TD のご紹介 |
| [6. MEC 社員旅行] | 広島旅行 -2018- |
-

☆☆—————☆☆

TOP NEWS 当社おすすめ商品・イチ押し商品をピックアップ

—————☆☆

～ 1. <超高压洗浄機 SCUD (スカッド) デビュー>～

圧力が非常に高く (20Mpa=210Kgf/平方センチメートル)、使用水量が少ない (10L/分)、
特に「がっつり固着した汚れ」を超高压水を剥ぎ取るタイプの高圧洗浄機『SCUD AB

30』をご紹介致します。

非常に大きな 4 輪タイヤを装着する事で、整備されていない農道・土木現場での移動も
楽々。非常に錆に強いガルバナイズドフレームで本体をフルカバーしており耐久性にも
優れております。

また、他社品に比べエンジンを小型化したことにより、軽量・コンパクトに仕上がっております

土木用途では 足場など仮設資材や重機の洗浄。 農業/林業では農作業機の洗浄のほか、
果樹、木材の樹皮剥ぎに最適です。

圧力が高い洗浄機をお探しの方は、担当営業までお問合わせ下さい。

◆カタログはこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/08/WDPHG1808.pdf>

～2. <ポンプを通さず”モズクの移送”が可能！？モズッキー（エジェクター）>～

皆さんモズクってエンジンポンプを使って採集するのはご存知でしたか！？

モズクは水深5m程度の海底に養殖されていて、収穫の際にはそのモズクをポンプ+ホースで吸い込んで刈り取ります。

でも「そんなことしたら・・・モズクがインペラーに絡まったり、切り刻まれるんじゃ・・・？」と思いませんか？

そうですね、普通にポンプの吸込口にホースを付けて吸い込めばそうなってしまいます。

そこで「モズッキー」の登場です！

モズッキーはエジェクターとかエゼクター、ジェット等と呼ばれているもので、ポンプの吐出口の変わりにこの装置をつけることで、ポンプ内部を通さずにモズクを移送できるんです。装着イメージは下のリンクからカタログをご覧ください。

◆カタログはこちら↓

http://www.qp-pump.com/qp_promo/pdf/mozukie20180918.pdf

仕組みとしては、「ポンプの吐き出す水がモズッキー内部を通過する際に流速が変化し、それにより発生する負圧を利用して吸引する」というものです。

（この流速の変化により負圧が発生する事をベンチュリー効果というそうです）

このモズッキーを利用すれば、モズクだけでなく色んなものが移送できます。

（※勿論何でもというわけにはいきませんが・・・）

例えば、海底の泥などの浚渫作業用にはご使用頂けるかも知れません。

MEC ニュースをご覧になり、「このモズッキー、こんな用途に使えない??」とご興味を持たれた方は是非弊社 営業部までご連絡ください！

☆☆—————☆☆

製品ニュース 第7号！ 高圧ポンプ QP-2S

—————☆☆

片手で持てるハンディタイプ！ 重量22Kgの2インチ高圧ポンプ

MEC 営業部では「製品ニュース」を通じて、広く製品を知って頂きたく PR しますのでお楽しみに！
今回は新製品 【QP-2S】をご紹介します。

皆さんご存知 【QP-205S】の「弟分」的な製品ですが、少し当社同じ 2” 高圧ポンプと比較してみます！

	QP-2S	QP-205S	QP-T205SLT
最大揚程 (m)	60	75	95
最大水量 (L/min)	470	400	480
重量	22	28	42

ご覧のとおり圧力は水道圧の約 2 倍 (0.6Mpa) で、水量はダブルインペラーモデル T205SLT に
匹敵する性能です！

なんと！重量に至っては 22Kg と片手で持ち運べる軽さです。

エンジンは Honda GP160 を搭載し、驚きの価格でご提供しています！

◆製品ニュースはこちら↓

http://www.qp-pump.com/qp_promo/Product_news/PDF/Product_news_H2909-011.pdf

まだ導入されていない販売店の皆様は急いでお手持ちの価格表チェックしてください！

■ □ _____
用途情報：解体工事におこなう【防塵散水】の重要性について

_____ □ ■
(防塵散水には高圧ポンプがお勧めです)

建物を取り壊す際には必ず大量の粉塵が発生してしまいます。

たとえ作業の際に“養生シート”で囲ったとしても、シート間の隙間から漏れて飛散する粉塵によって解体現場近くの住民達は、「洗濯物への粉塵の付着」「家の外壁や車が埃まみれになる」「家の中に粉塵が舞い込む」などの被害を受けることになり、所謂【ご近所トラブル】に発展するケースも珍しくありません。

しかし、解体する対象が水でしっかり湿っている場合には崩れ落ちる瞬間であっても粉塵が舞い散ることはありません。100%粉塵を防ぐことは出来ませんが、散水によって粉塵の拡散を大幅に軽減することが可能です。逆を言えば、散水をしないと大量の粉塵や埃が近隣に向けて舞って

しまうこととなります！

散水作業には、よく高圧洗浄機やエンジンポンプが使われていますが、ある程度規模のある現場になると高圧洗浄機では圧力はあるが水量が少ないため風で水が拡散してしまい十分な“散水”が出来なかったり、エンジンポンプは水量は多いが圧力が弱いので水を遠くに飛ばすことが出来なかったりと「帯に短しタスキに長し」といったところでした。じゃあ、どんな機械が良いの?? そこで、高く！遠くへ！大量の水を移送できる高圧型エンジンポンプの登場です！！
高い所まで確実に放水し解体対象をしっかりと湿らせ粉塵を抑えることが可能です！

◆放水能力検証動画はこちら ↓

http://qp-pump.com/qp_promo/qp-402sx/index2.shtml

☆☆—————☆☆

異常気象に見舞われる災害日本に救世主ついに現る！！

QP-60TD/KubotaD1105 新発売！

—————☆☆

排ガス規制に適合するエンジンが無く暫く国内販売を見送っていた大口径 6 インチ
トラッシュポンプ QP-60TD に Kubota 水冷ディーゼル D1105 型の採用が決定！日本を含む
先進国での販売が可能になりました！

パチパチ〜ッ！！

加えてスキッドベース内蔵型の 60L 大容量燃料タンクを標準装備したことで、1 分間
約 4,000ℓ の汚泥水を 10 時間連続で排水する事が可能になりました！

QP-60TD を使って 10 時間排水すると何と最大 2,400,000ℓ！ドラム缶に換算すると空前
絶後の 1 万 2000 本の大排出量になるんですよ！自分で言うのもなんですけど、此れって
凄いですよね！

パチパチパチ〜ッ！！

ゲリラ豪雨による河川の増水、道路のアンダーパスや地下駐車場、地下室の冠水対策に！
自治体のみならず一般企業の災害用備品としても電源が不要なエンジンポンプが見直されて
いますので是非貴社でも販売にチャレンジしてみてください！

QP-60TD / Kubota D1105 の性能・仕様

- ・ 最大水量：4,200 L/分
- ・ 最大揚程：35 m

- ・連続運転時間：約 9.8 時間
- ・異物通過径（球状）：φ 45 mm

QP-60TD/ Kubota D1105 を掲載している『トラッシュポンプシリーズ』のカタログはこちら↓↓

http://www.qp-pump.com/qp_promo/pdf/mmtrashp06.pdf

☆☆—————☆☆

MEC 社員旅行 広島市内/宮島に行ってきました

—————☆☆

6 月下旬、毎年恒例の MEC 社員旅行に行ってきました。

今年は、世界遺産の旅 広島・宮島へ～！

MEC 初の 3 日間行程で社員一同 リフレッシュしてきました！

海に浮かんでいるように見える厳島神社は本当に目を奪われるほど美しかったです！

広島的美味いものをたくさん堪能したなと思ったら、今年も残り 20 日ですね。

新年も引き続き皆さんに役立つ QP ポンプ情報を配信したいと思っておりますので、

引き続きご支援のほど宜しくお願いします♪

社員旅行 一部写真をご紹介します↓

http://www.qp-pump.com/qp_promo/company_photo/25.shtml

最後までお付き合いいただき、誠に有難うございました。

また、次回も宜しくお願い申し上げます。



○メール配信停止をご希望の方はこちらまでご連絡ください。

hasegawa@qp-pump.com

○配信元：株式会社マツサカエンジニアリング

<http://www.qp-pump.com/>

東京本社

東京都千代田区神田松永町 2 3 番

TEL：03-3257-6130

FAX：03-3257-6129

工 場

三重県多気郡多気町野中 2 1 5 5

TEL : 0598-39-3211

FAX : 0598-39-3844

発行/株マツサカエンジニアリング 営業部

